

# 富山県の農林水産業の概要

## 特徴・取組

富山県は、三方を急峻な山々に囲まれ、深い湾を抱くように平野が広がっており、富山市を中心に半径50kmというまとまりの良い地形が特徴。天然の巨大なダムともいえる山々から生まれる豊かできれいな水など、地域資源が豊富である。四季の変化がはっきりしており、冬期には北西の強い季節風が吹き、北アルプスの影響を受け、降雪量が大変多くなっている。年平均気温は14.5度前後、年間降水量は2,400mm前後で、比較的温暖な気候である。

豊富な水による水力発電、工業用水などに支えられ、医薬品などの化学、アルミなどの金属、機械、電子部品を中心に、日本海側屈指の工業集積を誇る。新幹線開業を契機にビジネス展開が活発化しており、県内新設法人が増加したり、本社機能の一部移転や研究施設の移転・集約の動きが見られる。

農業生産は稲作を中心に、水田農業の基幹作物として六条大麦、大豆などの生産も盛んである。  
また、農業経営体が減少する中、認定農業者や集落営農等の担い手確保、スマート農業の導入やほ場の大区画化など、経営基盤の強化を進めている。

農業の体質強化や高付加価値化を推進するため、たまねぎやねぎ等の園芸作物の生産を進めるほか、米では、高温に強く、肥料・農薬の節減が可能な富山県育成品種「富富富（ふふふ）」の生産拡大を推進している。また、富山の食の魅力発信による農産物・さかなのブランド力の向上や農林水産物の輸出などの国内外の市場開拓、県産素材の活用促進、つくり育てる漁業の推進などに取り組み、魅力ある農林水産業となるよう展開している。GIについては、平成29年「入善ジャンボ西瓜」、令和2年「富山干柿」、令和4年「氷見稻積梅」が登録されている。

富山県内では、水田転換畑を利用したチューリップ球根の生産が発展し、国内有数の産地となっている。  
また、JAいなばやJA氷見市を始めとして、ハトムギの国内有数の産地で、ペットボトルの「はとむぎ茶」の製造や、美肌効果等に注目した高付加価値なハトムギ商品を開発するなど、農商工連携に取り組んでいる。

## 主な農林水産物

### 米・種子

「コシヒカリ」、「富富富（ふふふ）」、「てんたかく」、「てんこもり」を中心に生産されている。また、全国一の種もみ出荷県である。



### 六条大麦

全国でも有数の産地。品種は「ファイバースノウ」が主体。（収穫量全国2位）



### ねぎ

県内で広く生産される野菜品目。農協系統では、「富山しろねぎ」という商品名で県内外の市場に向けて共同出荷。



### ハトムギ

「はとむぎ茶」や美肌効果等に注目した商品開発にも取り組んでいる。（※生産量全国1位）  
※出典：富山県（とやまの農林水産業）



### 日本なし

「呉羽梨（くれはなし）」が有名。品種の多くは「幸水」で、甘く、みずみずしさと歯触りの良い食感が好評である。（収穫量全国16位）



### 大豆

「エンレイ」はたんぱく質やミネラル成分がバランスよく含まれており、豆腐用などとして全国的に高く評価。（収穫量全国11位）



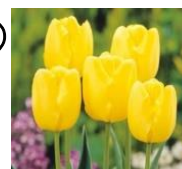
### たまねぎ

水田転換畑を活用し、大規模な機械化体系の展開により生産拡大。（収穫量全国11位）



### 花き（チューリップ）

富山県の県花であるチューリップは、新品種の育成が盛んで、富山県ではこれまでに「黄小町、春のサンタ、春のあかり、ひかる紫」など44品種を育成。



### すいか

GI産品である「入善ジャンボ西瓜」は、ラグビーボールのような形が特徴で、平均17~19kg程度の大玉西瓜である。



### 水産物

富山湾は、ブリ、シロエビ、ホタルイカ、紅ズワイガニなど海の幸の宝庫。かまぼこ、ます寿しなどの水産加工食品も有名。



# 富山県内の各地域における農林水産物

## 県全域

### 【農畜産物】

水稻：代表品種

①コシヒカリ②富富富（ふふふ）③てんたかく④てんこもり

大豆、六条大麦、白ねぎ、かぶ

畜産：とやま和牛 酒粕育ち（肉用牛）、とやまポーク（豚）

### 【林産物】

杉、ぶなしめじ、生しいたけ、えのきたけ、はなびらたけ、生きくらげ類、木炭

### 【水産物】

マイワシ、アジ、スルメイカ、ホタルイカ、サバ、ブリ類、カタクチイワシ、カワハギ類、カマス、ベニズワイガニ、サワラ、シロエビ

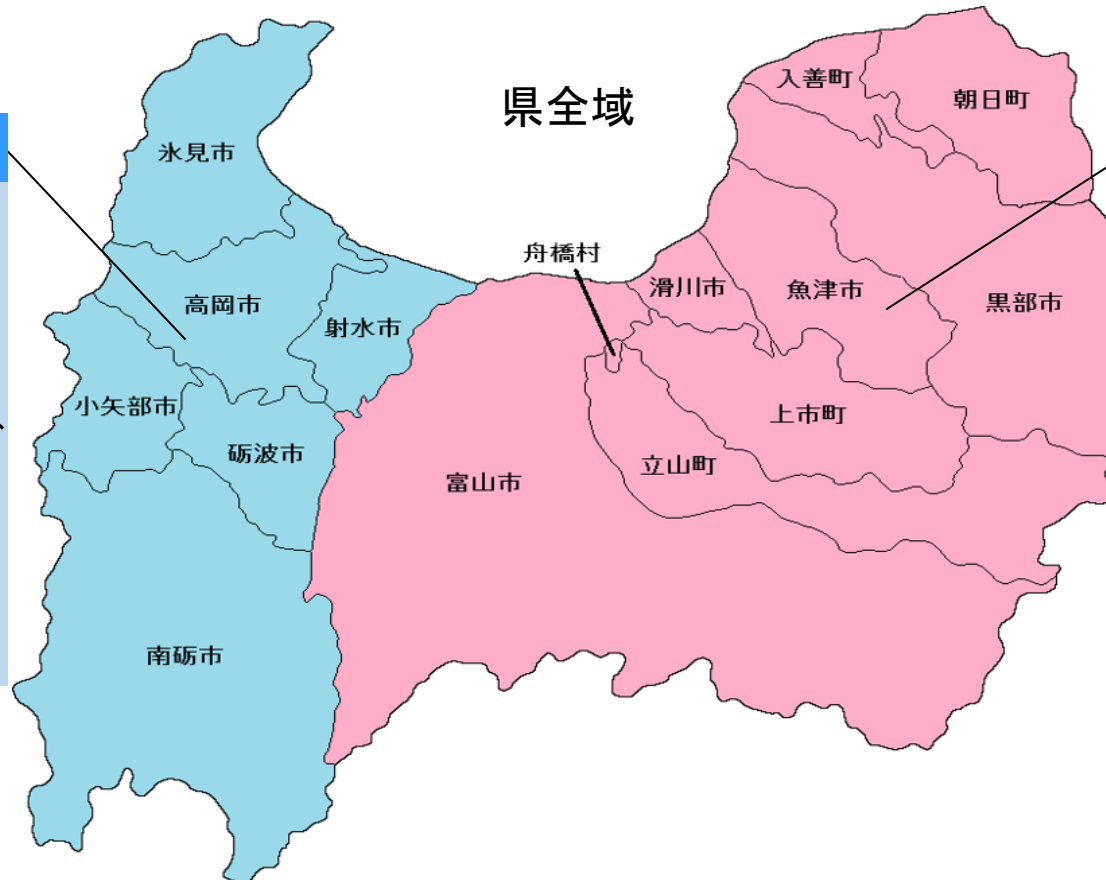
## 西部地域

### 【農畜産物】

ハトムギ、稲積（いなづみ）梅、さといも、かき、干し柿、にんにく、えだまめ、チューリップ、たまねぎ、なたね、にら、ぎんなん、氷見牛、鶏卵

### 【水産物】

ブリ、シロエビ、サクラマス（養殖）、コイ（養殖）



## 東部地域

### 【農畜産物】

富山トマト、呉羽梨（日本なし）、加積（かづみ）りんご、もも、電照ぎく、つるぎさといも、ばれいしょ、にら、だいこん、入善ジャンボ西瓜、そば、黒部名水ポーク

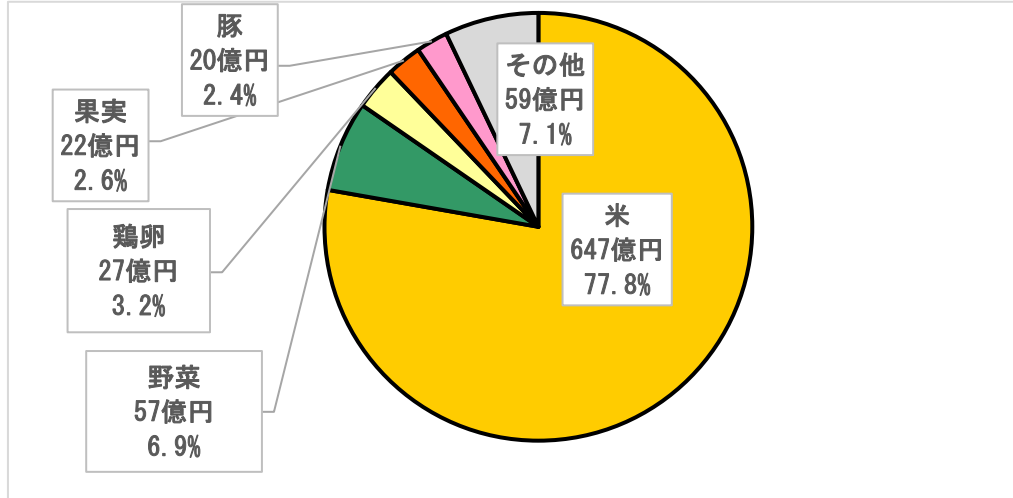
### 【水産物】

シロエビ、ホタルイカ、ゲンゲ、バイ貝

# 富 山 県 の 農 業 ( 1 )

- ・ 農業産出額は832億円で全国39位。うち米が647億円 (77.8%)、野菜が57億円 (6.9%)、畜産が78億円 (9.4%)。
- ・ 農畜産物の生産状況は、六条大麦が全国2位、球根類が3位、干し柿が6位、大豆、たまねぎが11位、水稲、りんごが12位。

## 農業産出額の概略



## 農畜産物の生産状況

区 分	年次	富 山 県	全 国	全国順位
水稲	収穫量	R7 194,700 t	7,790,000 t	12
六条大麦	収穫量	R7 10,000 t	59,000 t	2 *
大豆	収穫量	R6 4,870 t	252,400 t	11 *
たまねぎ	収穫量	R6 7,900 t	1,126,000 t	11
ねぎ	収穫量	R6 1,970 t	399,200 t	32
りんご	収穫量	R6 855 t	609,200 t	12
日本なし	収穫量	R6 3,170 t	172,700 t	16
球根類	出荷量	R6 9,410 千球	58,100 千球	3
ギンナン (イチョウ)	収穫量	R5 5 t	760 t	18
干し柿	生産量	R5 218 t	6,660 t	6

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」

## 農業産出額のデータ

区 分	富山県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	832 億円 (100.0)	107,801 億円 (100.0)	39
米	647 億円 (77.8)	25,524 億円 (23.7)	12
麦類	x 億円	582 億円	- *
雑穀	1 億円	87 億円	11
豆類	5 億円	621 億円	15
いも類	4 億円	2,565 億円	45
野菜	57 億円 (6.9)	25,510 億円 (23.7)	47
果実	22 億円 (2.6)	10,112 億円 (9.4)	45
花き	10 億円	3,423 億円	45
工芸農作物	0 億円	1,577 億円	46
その他作物	x 億円	583 億円	- *
畜産	78 億円 (9.4)	36,654 億円 (34.0)	41
肉用牛	13 億円	7,861 億円	42
乳用牛	17 億円	10,035 億円	43
生乳	17 億円	8,937 億円	42
豚	20 億円	7,567 億円	37
鶏	27 億円	10,170 億円	40
鶏卵	27 億円	5,764 億円	35
ブロイラー	- 億円	4,259 億円	- *
その他畜産物	0 億円	1,021 億円	45
加工農産物	3 億円	565 億円	17

出典：「令和6年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和6年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」  
注：( ) は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和8年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「\*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

# 富 山 県 の 農 業 ( 2 )

- ・耕地面積は5万7,400haで全国23位。うち田が5万4,700ha、畑が2,720ha。
- ・農業経営体数は8,795経営体で全国42位。うち法人経営体数が841経営体で12位。
- ・国、市町村認定及び都道府県認定経営体数は1,494経営体で全国39位。うち法人数が755法人で12位。
- ・農業生産関連事業は、農家レストランの年間販売（売上）金額が6億円で全国26位、事業体数は30事業体で16位。

## 耕地面積

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
耕地面積	57,400 ha	4,272,000 ha	23
田	54,700 ha	2,319,000 ha	15
畑	2,720 ha	1,952,000 ha	47
普通畑	1,830 ha	1,118,000 ha	46
樹園地	691 ha	248,600 ha	46
牧草地	200 ha	585,900 ha	32
参考) 総土地面積	4,247.60 Km <sup>2</sup>	377,979.74 Km <sup>2</sup>	33

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和8年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	364 ha	256,667 ha	46

出典：「令和6年度の荒廃農地面積(令和7年3月31日現在)」

## 農業経営体数、農家数及び集落営農数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
農業経営体数	8,795 経営体	836,054 経営体	42
法人経営体数	841 経営体	33,819 経営体	12
総農家数	12,767 戸	1,394,135 戸	44
販売農家数	7,772 戸	792,808 戸	43
参考) 世帯総数	403,989 世帯	55,830,154 世帯	37
集落営農数	708 集落営農	13,952 集落営農	4

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和7年集落営農実態調査結果(令和7年2月1日現在)」

## 担い手への農地の集積状況

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	40,730 ha	2,627,068 ha	15
集積率	71.0 %	61.5 %	5

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和6年度版)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	6,935 人	1,036,228 人	43
男	4,991 人	659,332 人	43
女	1,944 人	376,896 人	45
65歳以上	5,614 人	721,311 人	43
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	81.0 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	1,494 経営体	212,136 経営体	39
法人数	755 法人	29,684 法人	12
参考) 人口総数	1,034,814 人	126,146,099 人	37

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和7年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

## 農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位	
農産加工	総額	1,811 百万円	1,006,107 百万円	46
	事業体数	490 事業体	26,910 事業体	28
農産物直売所	総額	4,917 百万円	1,134,381 百万円	47
	事業体数	180 事業体	20,960 事業体	39
観光農園	総額	x 百万円	39,113 百万円	- *
	農業経営体数	30 経営体	4,350 経営体	37
農家民宿	総額	x 百万円	4,933 百万円	- *
	農業経営体数	0 経営体	770 経営体	42
農家レストラン	総額	619 百万円	39,900 百万円	26 *
	事業体数	30 事業体	1,390 事業体	16

出典：「令和6年度6次産業化総合調査結果」

# 富 山 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は46.3億円で全国28位。うち木材生産が8.1億円、栽培きのご類生産が37.6億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国39位、生きくらげ類が全国5位、ねまがりたけが7位、からまつが10位。

## 林業産出額

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
林業産出額	46.3 億円	4,769.8 億円	28
木材生産	8.1 億円	2,369.4 億円	39
栽培きのご類生産	37.6 億円	2,322.7 億円	18

出典：「令和6年林業産出額」

## 林産物の生産状況

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
素材生産量	75 千m <sup>3</sup>	19,763 千m <sup>3</sup>	39
針葉樹	72 千m <sup>3</sup>	18,398 千m <sup>3</sup>	39
すぎ	62 千m <sup>3</sup>	11,716 千m <sup>3</sup>	36
からまつ	8 千m <sup>3</sup>	1,733 千m <sup>3</sup>	10
広葉樹	3 千m <sup>3</sup>	1,365 千m <sup>3</sup>	34
生きくらげ類	生産量 79 t	1,693 t	5 *
えのきたけ	生産量 191 t	120,678 t	12 *
ねまがりたけ	生産量 1 t	63 t	7
生しいたけ	生産量 1,440 t	61,959 t	16

出典：「令和6年木材統計」、「令和6年特用林産基礎資料」

## 林野面積

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
林野面積	240,117 ha	24,744,214 ha	35
国有林	60,302 ha	7,117,059 ha	18
民有林	179,815 ha	17,627,155 ha	38
人工林面積	54,235 ha	10,059,386 ha	41

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」

## 製材工場数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
製材工場数	51 工場	3,547 工場	35
製材用素材の入荷があった工場数	44 工場	3,492 工場	37
国産材のみ	32 工場	3,013 工場	40
国産材と輸入材	4 工場	386 工場	25

出典：「令和6年木材統計」

## 林業経営体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
林業経営体数	81 経営体	23,300 経営体	44
法人経営体数	25 経営体	3,813 経営体	41

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」

# 富 山 県 の 水 産 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は128億円で全国30位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のするめいかは全国5位、内水面漁業のあゆが7位、内水面養殖業のこいが9位。
- ・ 漁業生産関連事業は、漁家レストランの年間販売（売上）金額が2億円で全国17位、事業体数は10事業体で8位。

## 漁業産出額

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	128 億円	14,785 億円	30
海 面 漁 業	128 億円	8,894 億円	19 *
海 面 養 殖 業	0 億円	5,891 億円	35 *

出典：「令和6年漁業産出額」

## 漁業経営体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	217 経営体	65,662 経営体	38
内水面漁業経営体数	14 経営体	4,076 経営体	42

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	937 人	121,389 人	34
男	931 人	109,757 人	33
女	6 人	11,632 人	38

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁船隻数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
漁船隻数	394 隻	109,284 隻	38
動力漁船	293 隻	58,907 隻	37

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 水産物の生産状況

区 分	富 山 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	27,463 t	3,589,121 t	26 *
海面漁業漁獲量	27,445 t	2,786,195 t	22
ぶり類	1,768 t	81,404 t	15
するめいか	975 t	19,850 t	5 *
海面養殖業収獲量	18 t	802,927 t	36 *
内水面漁業・養殖業生産量	107 t	47,046 t	33 *
内水面漁業漁獲量	63 t	17,915 t	19
あゆ	51 t	1,414 t	7
内水面養殖業収獲量	44 t	29,131 t	31
こい	11 t	1,617 t	9

出典：「令和6年漁業・養殖業生産統計」

## 漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	富 山 県	全 国	全国順位	
水産加工	総額	577 百万円	193,147 百万円	28
	事業体数	10 事業体	1,160 事業体	24
水産物直売所	総額	133 百万円	34,259 百万円	30 *
	事業体数	0 事業体	780 事業体	33
漁家民宿	総額	- 百万円	5,440 百万円	- *
	漁業経営体数	- 経営体	540 経営体	-
漁家レストラン	総額	214 百万円	13,511 百万円	17 *
	事業体数	10 事業体	380 事業体	8

出典：「令和6年度6次産業化総合調査結果」

# 富山県の農林水産業の話題等

## 消費者に求められる競争力ある農産物の生産

需要に応じた米生産と水田フル活用による大豆、大麦等の生産推進、園芸作物の大規模な産地形成や施設園芸・新技術導入による収益性の高い園芸作物の生産拡大を進めているほか、「環境・エネルギー先端県とやま」としてSDGsに貢献した農業を推進することとしている。

また、全国一の種もみ出荷県として、県産種子の品質の確保と安定的な生産・流通を図るため、平成31年1月に「富山県主要農作物種子生産条例」を施行した。



園芸作物の生産拡大（たまねぎ収穫の様子）

## 農業経営の高度化・複合化と生産基盤づくり

収益性の高い「とやま型農業経営モデル」の実践に向けた普及・啓発を進め、農業経営の規模拡大や多角化など基盤強化の取組を支援し、意欲ある担い手の育成を図っている。

また、生産性の向上を図るため、農地の大区画化や水管理の省力化などスマート農業に対応した基盤整備、ICT・ロボット技術の実証・普及による「とやま型スマート農業」を推進している。

富山市を中心とする地域において、国営農地再編整備事業「水橋地区」が本格的に稼働し、ほ場の大区画化などを契機にスマート農業の導入や高収益作物の栽培にも取り組み、儲かる農業のモデル地区を目指す。



ほ場整備の状況  
国営農地再編整備事業「水橋地区」



ICT技術による  
水稻水管理

## 農林水産物のブランド力向上と販路の開拓・拡大

富山の食の魅力発信による農産物・さかなのブランド力の向上を進め、生産性・付加価値の高い農林水産業の実現に向け、「富富富（ふふふ）」の戦略的なPRの推進や、令和8年度の農林水産物の輸出額120億円を目標に生産者と海外をつなぐために海外でのプロモーションなどを展開している。

また、「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山」の実現に向けて、国内外で人気があり、富山の強みがつまった「寿司」をキーワードに、本県の多様な魅力を発信し、地域経済の活性化を図る「寿司といえば、富山」ブランディングを令和5年度から開始。「寿司」を通して食材、加工食品、米、水、酒、伝統工芸の器など関連産業への波及効果につなげていく。



「富富富」の名前には、富山の水、富山の大地、富山の人育てたという意味と、ごはんを食べた人が「ふふふ」と微笑み、幸せな気持ちになってもらいたいという想いが込められている。



「寿司といえば、富山」ブランディングを推進するためのロゴマーク。